

県民生活を脅かす犯罪の徹底検挙と犯罪組織の壊滅に向けた取組の推進

施策目標（PLAN）

重要窃盗犯の徹底検挙

実施項目（DO）

- 1 迅速的確な初動捜査と基礎捜査の徹底
- 2 捜査幹部による的確な指揮及び捜査員の育成

実績（成果）（CHECK）

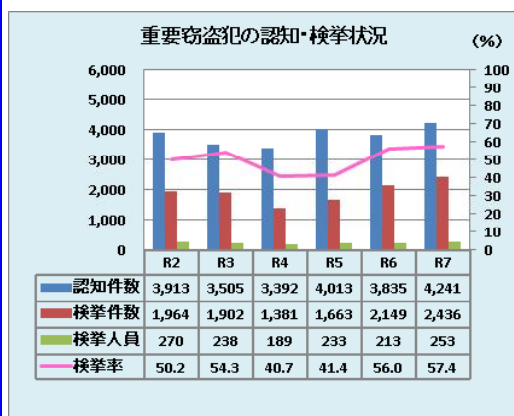
1 主な捜査活動等実施結果

- (1) 連続発生する窃盗事件等に対し、各警察署のほか、他の都道府県警察と情報共有を図り、積極的に県内外との合同捜査、共同捜査を推進した。
- (2) 巡回指導等において、迅速な初動捜査、鑑識活動及び防犯カメラ捜査の徹底を指示、指導した。

2 重要窃盗犯の認知・検挙状況

(1) 検挙件数等

重要窃盗犯（侵入窃盗、自動車盗、ひったくり、すり）の認知件数、検挙件数、検挙率及び検挙人員は、令和6年に比べて増加した。



- 認知件数 4,241件【全国ワースト3位】
(前年比 +406件、+10.6%)
- 検挙件数 2,436件【全国1位】
(前年比 +287件、+13.4%)
- 検挙人員 253人【全国7位】
(前年比 +40人、+18.8%)
- 検挙率 57.4%【全国27位】
(前年比 +1.4ポイント)

(2) 主な検挙事件

重要窃盗犯の主な検挙事件として、ベトナム人グループによる侵入窃盗事件、5県下に及ぶ寺院兼住宅を対象とした忍込み事件などを解決した。

今後の課題及び方針（ACTION）

1 課題

重要窃盗事件のうち、自動車盗の認知件数は減少しているものの、侵入窃盗の認知件数が増加していることから、組織的・広域的な窃盗を念頭に置いた捜査を推進する必要がある。

2 方針

- (1) 組織的窃盗・盗品流通事犯に対する体制強化と効果的な捜査活動の推進
- (2) 警察の総合力を発揮した合同捜査、共同捜査の推進
- (3) 迅速的確な捜査に向けた捜査幹部及び捜査員の能力向上